

戦争法廃止の国民連合政府を



9月27日、岡山市内で若者がよびかけたデモに130人が集まり、戦争法廃止をアピールしました。

9月19日に強行された安保法制の実態は、アメリカと海外で戦争する国になる憲法違反の戦争法です。日本防衛とは別物です。反対が強い中の強行採決は民主主義の破壊です。9月市議会に出された慎重審議を求める陳情には、6月議会と同様の陳情に賛否が分かれた創政会が全員賛成しました。賛成

国保会計は黒字! 今こそ引き下げを

昨年度の岡山市の国民健康保険の決算は12億円の黒字でした。当初、一般会計からの繰り入れは29.8億円でしたが、実際は12億円で済みました。基金は5億円を積み増し残高16億

あずま 東つよしの 奔西走



円です。加えて今年度より毎年国から7.7億円が入ってきます。低所得者の割合に応



は共産、市民ネットと合わせた14名に増えましたが、自公などの反対で不採択にされてしまいました。陳情の討論で日本共産党は戦争法を廃止する政治をと訴えました。日本共産党は、戦争法廃止、立憲主義をとり戻す一致点での国民連合政府を政党、団体、個人の共同でつくることを提唱、他の野党に選挙協力を含めたよびかけを行っています。

じて入ったもので、本来負担軽減に使うべきものですが、市は保険料引き下げに使うとは言いません。国保料引き下げの条件は整っています。市社会保険推進協議会は引き下げを求める署名一万九二三筆を市に提出しました(写真)。市民の運動で国保料値上げは8年間ストップさせています。署名は来年1月末まで集めます。ご協力ください。

ひまわり
9月市議会でも市長が、育休をとると上の子が保育園を退園させられる問題で、生まれた子どもが一歳になるまで保育園に通えるよう見直す」と表明しました。来年度開始を目指します。所沢市では裁判にまでなった育休退園問題、岡山市では改善を求める市民の運動の中で前進です。(東つよし)

9月市議会質問報告



東つよし市議は9月議会で介護保険制度と空き家対策、路面電車駅乗り入れについて一問一答形式で質問しました（写真）。

介護負担増に対策を

介護保険は、4月の保険料値上げに続き8月にも負担増です。特養の補給給付は資産が一千万円を越えると受けられなくなり、年金額が二八〇万円以上の方の利用料が2割に上がりました。それなのに市は負担増について「適正」という冷たい態度です。

東市議は負担増の実態を告発し、市が実態をつかんで対策をとることを求めました。

また、市は在宅高齢者介護支援金制度の廃止を狙っています。65歳以上、要介護3以上の高齢者を6ヶ月以上在宅で介護している市民税非課税世帯に年4万円を支給する制度です。昨年度は三二八人が受給しています。東市議は継続を求めましたが、市の態度は変わりませんでした。

実効ある空き家対策を

空き家対策特措法をうけて市は条例を今年中に制定します。危険な空き家を特定空き家に指定し、固定資産税の6分の1軽減をなくしたり、行政代執行で撤去する内容です。持ち主に負担を負わせる政策なので、東市議は手順をふんだ丁寧な対応を行うことを提案しました。また、倒壊などで周囲に危険が及びそうな場合、応急措置を市が機動的に行うことを提案しました。市はこれらの提案を検討

すると答弁しました。

岡山市は、空き家リフォーム助成の耐震性の条件を緩和、利用しやすくしました。また空き家の撤去に金額の3分の1、上限50万円を助成するモデル事業を始めています。住宅課計画係(803-1466)にご相談ください。

駅乗り入れありきは問題

路面電車の駅乗り入れの最終案を、市長は11月にはまとめます。しかし10億〜30億円もかかるのに、費用対効果の予測は出されません。市は、街中を歩く人からのアンケート結果を示すとしていましたが、東市議の質問で、アンケートは参考にならないと市が認めてしまいました。東市議は、駅乗り入れ計画は立ち止まるべきと指摘しました。駅乗り入れがどの案になっても現在の駅前乗り場は残りません。利便性向上というなら地下からの乗り場を改善するなど、すぐにできることはたくさんあります。

日本共産党市議会報告会

日本共産党岡山市議団の5人が報告します。ご意見、ご要望をお寄せください。

10月24日(土) 午前9時半～
南ふれあいセンター(福田690-1)
第一研修室にて